



注意点

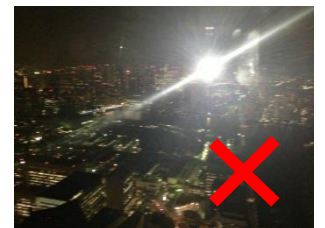
1. SCENE モードなどの「夜景」「暗い場所」などのモードにします。
「夜景をバックに人を撮る」モードもありますが、フラッシュが焚かれるのでダメです (4.を参照)。

2. 一にも二にも、「手振れ」に気を付ける
暗いものを撮るとシャッター時間が長くなり、ぶれます (流れる)。「カシャッ」と言うシャッター音がした後も 1/2~1 秒程度はそのままジッとしていましょう。脇を締め、カメラをしっかり抱え、息を止めます。



3. 広角で撮る
望遠は手ブレしやすいです。なるべく広角で撮りましょう。

4. フラッシュはオフにする
フラッシュを焚いても遠くのビルまでは届きません。それどころか展望台のガラスにフラッシュが反射して真っ白になってしまいます。



5. なるべく窓のガラスに近づけて撮る
フラッシュと同じことですが、窓から離れて撮ると展望台内の照明が写りこんで夜景がきれいに撮れません。
レンズをガラスに引っ付けて、レンズの先を手でくるむ様に (覆うように) して取ると、光が入らないと同時にしっかり固定できます。



夜景撮影では本来三脚を使いますが、都庁展望台では三脚や地面に置いたバッグの上に乗せて撮ることは周りの人の邪魔になるので禁止されています。